信州発!自然共生型社会の実現を目指して

信州大学理学部・新世代自然共生科学フォーラム

私たちが暮らす信州は自然災害が多発する地域です。同時に、 豊かな自然に抱かれた地域でもあります。これまで「信州大学 理学部・新世代自然共生科学フォーラム」では、信州の地震・ 火山などの災害と生物多様性の保全について、様々な年代の人 たちが話し合い、学び合う【場】を作ってきました。

今回の「信州自然共生プチアゴラ2019」では、災害への備えを進め、豊かな自然と共に生きる「自然共生型社会」の形を探します。

主催:信州大学理学部

共催:信州大学地域防災減災センター

後援:長野県教育委員会、信濃毎日新聞社

*この事業は国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)科学技術 コミューケーション推進事業(未来共創イグベーション活動支援) の助成を受けて、信州大学が中心となり運営を行っています。



グラレコも

やるよ!



2019

TOth
100th
Anniversary



プログラム

※講演・発表者は変更になる場合があります。

オープニング 10:00~10:15

●主催者挨拶:市野隆雄 信州大学理学部学部長

●取り組み紹介:吉田孝紀

10:15~11:45 「学ぶ」

●災害と植生:笹本正治(長野県立歴史館館長) ●レジリエントな郷土を創る:今村史子(日本工営株式会社) ●地域の自然とつながりなおす:須賀 丈(長野県環境保全研究所)

11:45~12:00 「見る」

- ●ポスター紹介,活動紹介・揺れやすさマップ

 - 白馬村振動調査
 - 長野高校
 - 諏訪清陵高校
 - ながの災害・防災ネットワークみらい(ながのみらい)
 - 信州多様性ネットきずな

12:00~13:00 昼休み

+ポスターセッション

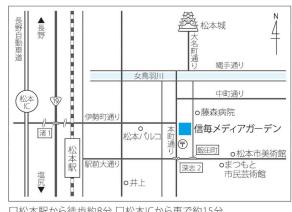
13:00~14:15 「共有する」

科学の体験と災害との共生:活動紹介 「災害を知る・自然を知る:いま始めたいこと」 6分間トラク×7

- 長野高校
- 諏訪清陵高校
- 蟻ケ崎高校
- ながのみらい
- 長野県危機管理防災課

14:30~16:00 「話し合う」

●災害共生と生物多様性保全に 向けたワークショップ



□松本駅から徒歩約8分 □松本ICから車で約15分 当施設に専用駐車場のご用意はありません。公共交通機関や周辺有料駐車場を ご利用ください。近隣商業施設等への無断駐車は他のお客様のご迷惑になります のでご遠慮ください。皆様のご協力をお願いいたします。

